



宮崎県で高病原性鳥インフルエンザ発生(2例目)!

平成 29 年 1 月 24 日に宮崎県の肉用鶏農場において「高病原性鳥インフルエンザ」が疑われる事例が確認され、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

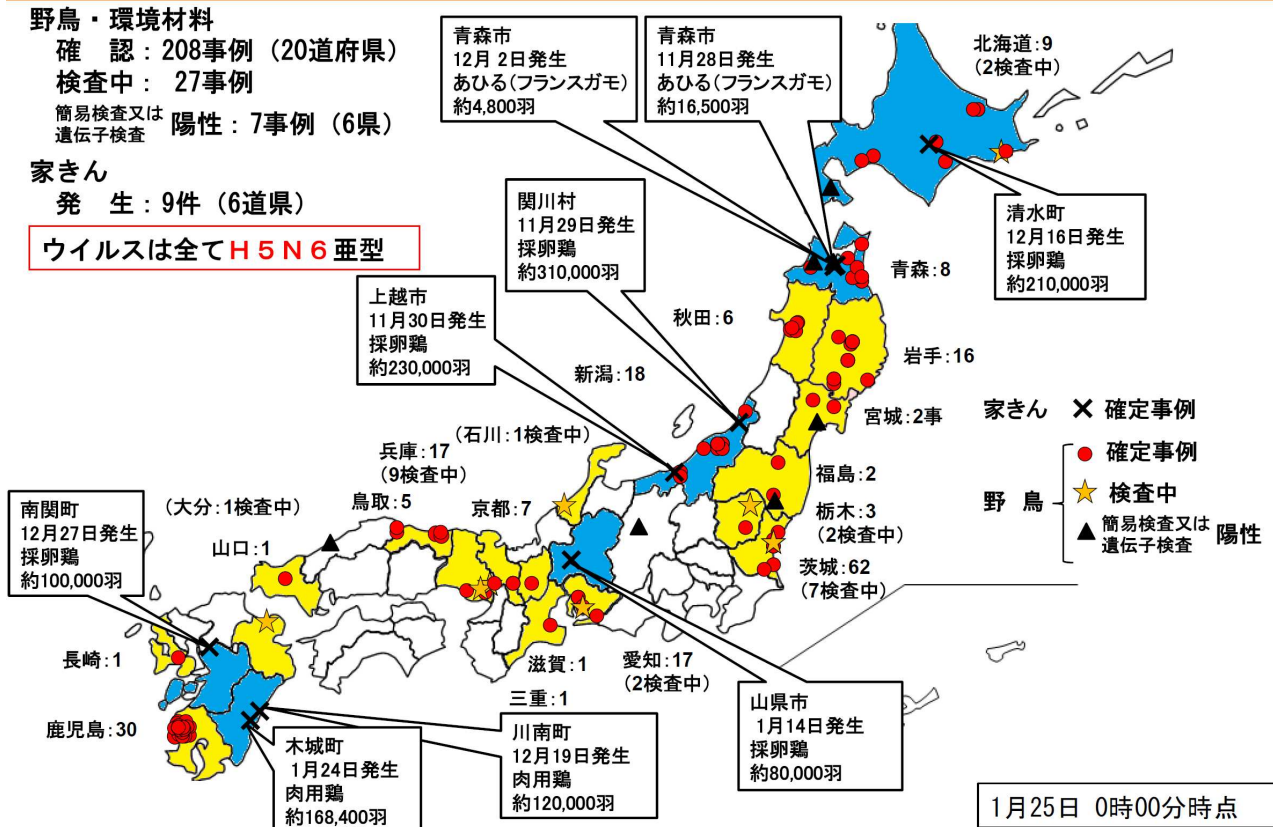
家きん農場については、青森県、新潟県、北海道、熊本県、岐阜県に続き 9 例目、宮崎県では 2 例目となります。

所在地	宮崎県 児湯郡 (こゆぐん) 木城町 (きじょうちょう)
飼養状況	肉用鶏 (約 16 万 8,400 羽)
経緯	<ul style="list-style-type: none"> 1月24日 11時30分、当該農場から家畜保健衛生所に死亡鶏が増加した旨の通報 家畜保健衛生所が当該農場への立入検査を行い、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、陽性を確認 1月24日深夜、家畜保健衛生所の遺伝子検査で H5 亜型の遺伝子が検出されたことから、疑似患畜と判定

本病の過去の事例では、特に1月から2月にかけての発生が多いこと、今シーズンの野鳥等における全国的な高病原性鳥インフルエンザウイルス検出状況から、家きん農場では、いつどこで発生しても不思議ではありません。

これまでの家畜衛生情報を参考に、鶏舎周囲の消石灰散布や野鳥等の侵入防止対策をお願いします。

国内における高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出状況 (H28年11月以降)



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223
上田支所	0268-23-1630	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923

県庁園芸畜産課 026-235-7232

【異状の通報はこちらへ】